

(様式1)

和泉学管第819号

令和3年9月17日

文部科学大臣 殿

大阪府和泉市長 辻 宏 康

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

和泉市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和2年度（1年間）

（担当）

和泉市教育委員会事務局学校園管理室

住所：大阪府和泉市府中町二丁目7-5

電話：0725-99-8158

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

年度当初に、使用実態を調査し、すみやかに公表する。

(2) 評価の方法

市において、3名の評価委員会を設置しており、3回開催して、客観的に評価している。
その結果を、市ホームページにて公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、おおむね達成できた。
小学校4校の防災機能強化事業及び大規模改造(法令等)事業に関して、改修前と比べて、老朽化した設備の改善が出来、安全安心な学校施設環境の向上が見られた。
なお、小学校1校及び中学校1校の大規模改造(法令等)事業【消防設備改修工事】においては、コロナ影響により、延期となり、R3年度に実施する予定である。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

小学校2校の防災機能強化事業として、ブロック塀対策及びガス管耐震化対策を行い、災害時においても、安全に避難できるような学校施設環境の整備を図れた。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

小学校2校の大規模改造(法令等)事業として、電気設備改修工事を行い、老朽化した設備の改善が出来、安全安心な学校施設環境の整備を図れた。

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
国府小学校	(2)	36	防災機能強化			R2.3～R2.3	R3.3.3		
鶴山台南小学校	(2)	36	防災機能強化	校		R2.3～R2.3	R2.9.16		
北池田小学校	(3)	07	大規模改造(法令等)	校		R2.3～R2.3		コロナ影響によりR3年度へ繰り越し	
伯太小学校	(3)	07	大規模改造(法令等)	校		R2.3～R2.3	R2.10.2		
黒鳥小学校	(3)	07	大規模改造(法令等)	校		R2.3～R2.3	R2.10.2		
信太中学校	(3)	07	大規模改造(法令等)	校		R2.3～R2.3		コロナ影響によりR3年度へ繰り越し	